

(西暦) 2019年12月20日

## 大腿骨内販骨切り術後の抜釘を行われた患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 麻酔科 職名 部長  
氏名 香川 哲郎  
連絡先電話番号 30008  
実務責任者 所属 麻酔科 職名 専攻医  
氏名 坪井 ちづ  
連絡先電話番号 38124

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、麻酔科香川までご連絡をお願いします。

### 1 対象となる方

西暦2016年8月から2018年8月に大腿骨内販骨切り術後に抜釘を行われた方で局所麻酔を創部に用いた方と西暦2019年2月から2019年11月に同手術に対し腸骨筋膜下ブロックを施行した方

### 2 研究課題名

大腿骨内販骨切り術後の抜釘に対する腸骨筋膜下ブロック長軸アプローチの効果

### 3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 麻酔科

### 4 本研究の意義、目的、方法

(1) 目的: 腸骨筋膜下ブロックの有用性を調べる

(2) 意義: より優れた鎮痛法を用いること。

(3) 方法: 2016年8月から2018年8月に大腿骨内販骨切り術後に抜釘を行われた方で局所麻酔を創部に用いた方と西暦2019年2月から2019年11月に同手術に対し腸骨筋膜下ブロックを施行した方において、術中麻薬使用量、Face Rating Scaleを用いた疼痛評価、術後鎮痛剤使用の有無、その他ブロックに伴う合併症発生率を比較検討する。比較項目は電子カルテより抽出する。

### 5 協力をお願いする内容

診療録の閲覧

6 本研究の対象期間 2016/8/24 から 2019/11/30

本研究の研究期間 倫理委員会承認後～2019年11月

### 7 プライバシーの保護について

1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。

2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ(匿名化データ)として使用します。

3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。

4) なお情報は当院内のみで管理し、他の研究機関等には一切開示いたしません。

#### 8 利益相反

開示すべき利益相反はありません。

#### 9 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

香川 哲郎

麻酔科部長

E-メールアドレス kagawa\_kch@hp.pref.hyogo.jp

以上